学校番号	１０１２

令和８年度　看護科

教科	看護	科目	（学）看護基礎医学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年時の「人体の構造と機能」の知識をもとに、より多くの解剖学を学んでいきます。また、時事問題や医療の問題について考え、発表する機会もありますので積極的に参加しましょう。より専門的な内容になるので、その都度しっかり覚えていくようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
看護職を目指すにあたり、知っておくべき看護・医学についての知識や、コミュニケーションの基礎となる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
人体と看護について、得た知識を活用し適切に判断することができる。また、医療・看護に関する時事問題に興味を持ち、それに対する自らの意見を考え表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
人体と看護についての興味・関心を深め、自ら学ぶ意欲を高めていく。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	看護を行うために必要な医学と保健に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、人間の健康と疾病及びこれらと環境との関係について理解している。人間の健康と疾病及びこれらと環境との関係について理解を深め、その成果を的確に表現する。	人間の健康と疾病及びこれらと環境との関係について思考を深め、基礎的な知識と技術を活用して人間の健康状態を適切に判断する能力を身に付けている。	看護を行うために必要な医学と保健について関心をもち、人間の健康と疾病及びこれらと環境との関係について理解しようと意欲的に取り組むと共に、実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	生殖器系	・生殖器系（男性）、生殖器系（女性）の構造、働きについて知る。 ・個体の発生のしくみについて知る。	a: 命の神秘・重要性について、これまで学んだ知識と情報を整理、活用する技術を身に付けている。生殖器系に関する知識を身に付けている。 b: 命の誕生について考えを深めることができる。 c: 生殖器系について関心をもち、命の誕生やそれに関わる仕事について意欲的に学ぼうとしている	定期考査 小テスト	プリント	授業観察
2	神経系	・神経系の各部の名称、働き、疾患について知る。 ・脳死、臓器移植、など、看護や福祉現場を取り巻く様々な問題について理解を深める。	a: 神経系に関する知識、時事問題に関する知識を身に付けている。時事問題に関する考えをまとめ、発表する技術を習得している b: 脳死・臓器移植について考えを深めることができる c: 神経系について関心をもち、それに関連する医療問題について意欲的に学ぼうとしている。	定期考査 小テスト	プリント 発表	授業観察
	感覚器系	・感覚器系の各部の名称、働き、疾患について知る。	a: 感覚器系の名称や働き、疾患に関する知識を身に付けている。 b: 五感の働きが悪い場合について考えを深めることができる。病気や障がいのある患者さんの気持ちを想像することができる。 c: 感覚器系関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。			

3	・内分泌系・皮膚・疾患の治療	・内分泌系の各部の名称、働き、疾患について知る。 ・皮膚の働き、疾患について知る ・がんについて理解する ・死について考える	a: 内分泌系、皮膚の構造、がんの名称や働き、疾患に関する知識を身に付けている。各器官について学んだことをまとめ、発表する技術を習得している。 b: ホルモンの働きが悪い場合などについて考えを深めることができる。 また、死について考えを深め、そのような立場にある患者に寄り添うことができる c: 内分泌系、皮膚の構造、がんについて関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	プリント 発表	授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度